

【メールまたはFAXでご提出ください】 提出期限:2025年12月22日(月)

アドレス:drat-kakunin@japan-sports.or.jp

【件名】第12回日本スポーツ理学療法学会学術大会 出席確認カード

【本文】以下の3項目を必ず記載してください。

①MyJSPO No.(登録番号)(数字9桁)

②カナ氏名

③生年月日(西暦)

【添付ファイル】出席確認カード

※右の二次元コードを読み取るとメールが立ち上がります。

※本アドレスは送信専用アドレスです。

FAX 03-6910-5820



日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー更新研修
第12回日本スポーツ理学療法学会学術大会

出席確認カード

MyJSPO No.(登録番号)(9桁)	0	0								生年月日(西暦)
フリガナ										年 月 日
氏名										

※MyJSPO No.(登録番号)はMy JSPO(指導者マイページ)からご確認いただけます。

<参加証貼付欄>

※必ず参加証のコピーを貼付してください。領収証、領収証控、公認スポーツ指導者登録証は不要です。

※JSPO-ATはBLS認定証(写)を併せて貼付してください。その際、有効期限の分かる部分を必ず貼付してください。

※別添添付可

【指定演題一覧】※聴講した講義に○をつけてください。

11月29日

時間	講演内容	聴講
10:10 ~ 11:10 60分	Psychological readiness to return to sport	
15:20 ~ 16:20 60分	未来を拓くスポーツ理学療法 – 社会共創への挑戦 –	
11:00 ~ 12:20 80分	臨床と繋ぐ～ スポーツ理学療法におけるモーションキャプチャーの可能性と課題	
12:40 ~ 13:40 60分	スポーツ障害治療における拡散型圧力波 – 臨床で活かす使用方法と工夫 –	

11月30日

時間	講演内容	聴講
9:00 ~ 10:00 60分	The Global Future of Sports Physiotherapy: Transformations and Contributions to Society	
11:20 ~ 12:20 60分	理学療法士に求められる社会的役割とスポーツ庁の取り組み	
15:00 ~ 16:00 60分	日本を繋ぐ～ 投球障害・前十字靱帯損傷・足関節捻挫に対する理学療法評価の標準化にむけて	
12:40 ~ 13:40 60分	筋力測定の臨床意義の再考～測定方法と妥当性検証～ マーカレスモーションキャプチャが拓く動作分析の新しい楽しさ	
9:00 ~ 10:20 80分	現場へ繋ぐ～ スポーツ外傷・障害からのreturn to performance –スポーツ理学療法ができること–	
12:40 ~ 13:40 60分	「フィットネス業界における理学療法の必然性」 「スポーツにおいて骨格特性(側弯など)という視点の必要性」	

合計 分

※合計240分以上の聴講が必要です。
※講義を途中で退出した場合は、聴講時間には含まれませんのでご注意ください。

氏名 _____